

マッドガード3 取付要領書

適応車種 ライズ/ロッキー 19.11~

JAOS MUD GUARD 3 Installation Instructions

Vehicle Application
TOYOTA RAZE (19.11-)
DAIHATSU ROCKY (19.11-)

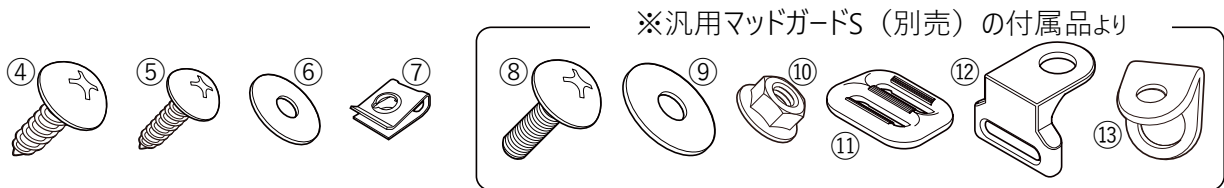
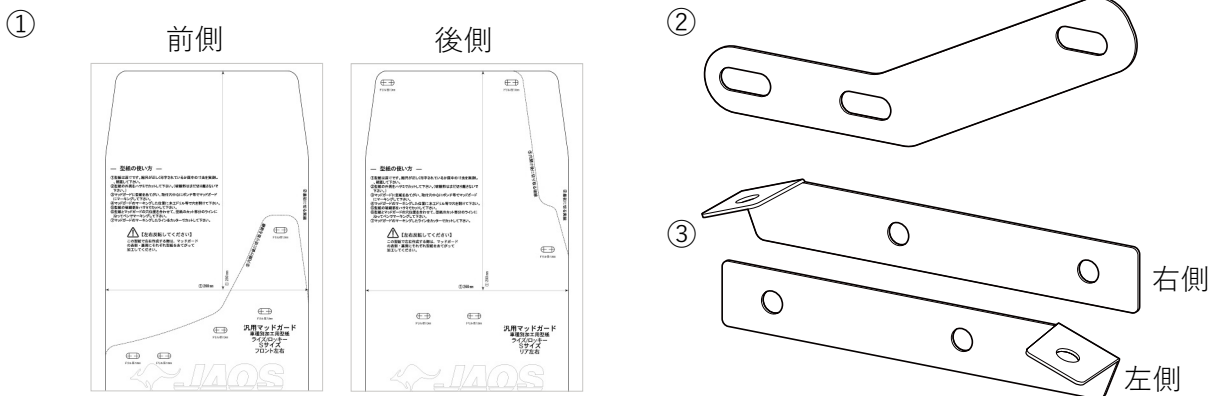
このたびはJAOSマッドガードをお買い上げいただきまことにありがとうございます。
本書はマッドガードを取り付ける場合の要領と取り扱いについて記載しています。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

< 作業後は本書を製品の使用者様にお渡ししていただき、使用者様は本書を大切に保管してください。 >

取付参考時間 INSTALLATION TIME		約1.0時間 1.5-hours
作業難度 SKILL LEVEL	① パーツ交換/取付 Easy ② 車体加工あり Moderately Easy ③ 専門知識が必要 Moderately Difficult ④ 分解整備 Difficult	必要工具 スパナ(HEX10) TOOL プラスドライバー(#2,#3) 木工ドリル(7.0mm)、ニッパー クリップクランプツール ハサミ、定規、ライター カッター、マスキングテープ、鉛筆

リヤタイヤハウスイナーの一部(左右2ヶ所づつ)を穴開け加工します。




部品構成



構成部品名称 DESCRIPTION	数量 QTY	構成部品名称 DESCRIPTION	数量 QTY
① 型紙(フロントx1,リアx1) PAPER PATTERN	各1(ea.)	⑧ トラスボルトM6-20※ CROSS RECESSED HEAD SCREW M6-20	14
② ブラケット フロント BRACKET FRONT	2	⑨ ワッシャーM6x20※ PLAIN WASHER M6	22
③ ブラケット リア左右 BRACKET REAR(Lh/Rh)	各1(ea.)	⑩ フランジ付ナットM6※ HEX.FLANGE NUT M6	16
④ タッピングスクリュー-M6-20 TAPPING SCREW M6-20	6	⑪ ベルトアジャスター※ BELT ADJUSTER	4
⑤ タッピングスクリュー-M5-20 TAPPING SCREW M5-20	4	⑫ ベルト吊りブラケット※ BELT BRACKET	4
⑥ ワッシャー-M5x18 PLAIN WASHER M5	4	⑬ 変換ブラケット※ ANGLE CONVERSION BRACKET	2
⑦ スピード ナット SPEED NUT	4	※汎用マッドガードS (別売) の付属品より	



取り扱い上のご注意

この取扱要領書で使用している表示の意味と内容


-  **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。
-  **アドバイス** この表示は効率よく作業を行うために知っていただきたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります



取り付け作業を行うまえに

-  **警告** ●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。
-  **注意** ●取付要領書を必ずお読みください。



安全に作業を行うために

-  **注意** ●純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。
- 製品は丁寧に扱ってください。
- 作業に適した服装で作業を行ってください。



取り付けについて

-  **警告** ●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。
-  **注意** ●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。

使用上の注意事項

-  **警告** ●設計荷重の範囲内で使用してください。
-  **注意** ●定期的な点検を行ってください。
- 薬品などの付着に注意してください。
- 路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。

中古品の売買および譲渡や廃棄について

-  **注意** ●同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。
 - 商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対する回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。
 - 商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。
-  **アドバイス** ●商品の破棄は専門家に相談してください。

保証について

- 初期不良の保証…お届けから1週間以内
商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。
- 製品保証…弊社オリジナル商品をご購入より1年間 ※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで
初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

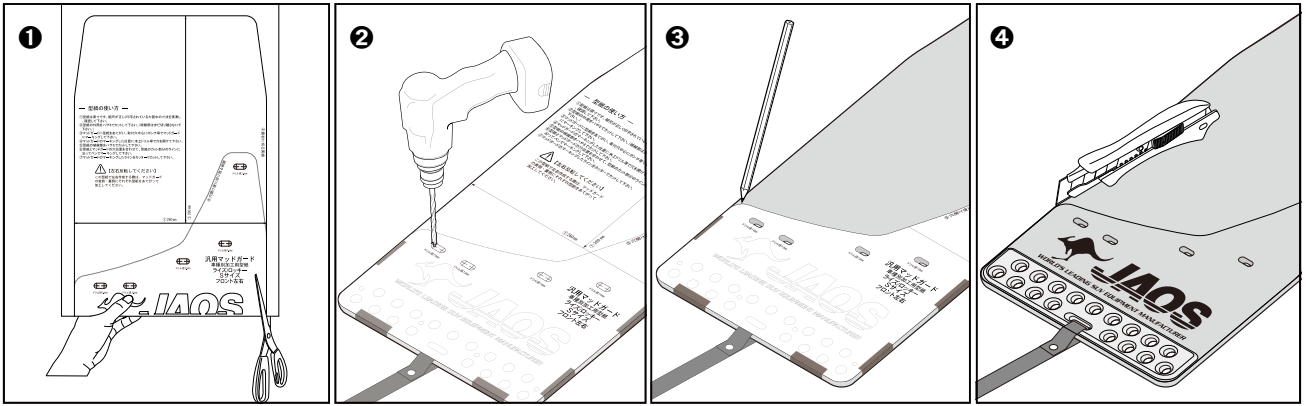
 保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。【保証について】 www.jaos.co.jp/support/policy ▶



取付要領 説明は右側になります。左側も同様の作業を行います。

※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー、●数字は作業の順番を示しています。

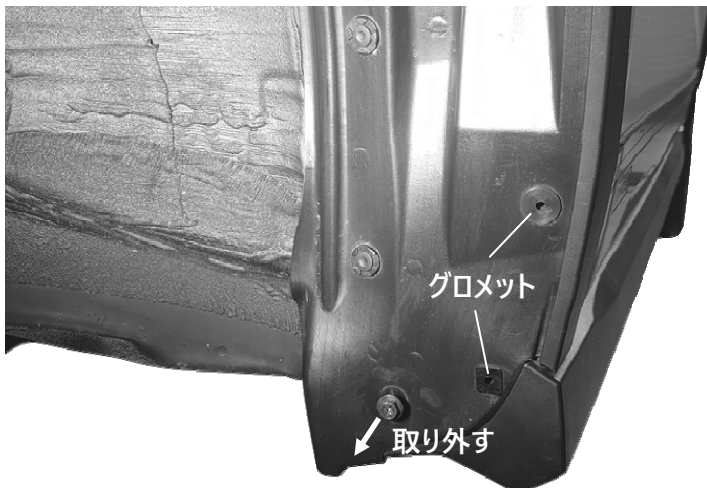
1. マッドガードを型紙の形状にカットします。



- ・型紙①の実線をカットしていきます。(①)
- ・型紙①とマッドガードS本体の上側を揃え、マスキングテープなどで固定し、取り付け穴を加工します。(②)
- ・型紙①を一旦はがし、破線をカットしてからマッドガードS本体の両端と開けた穴に揃え型紙を固定し、本体と型紙の境界線を鉛筆などで罫書きます。(③)
- ・型紙①をはがし、罫書き線に沿ってカッターなどでマッドガードS本体をカットしていきます。(④)

●フロント側の取り付け 説明は左側になります。右側も同様の作業を行います。

2. マッドガードを取り付けます。

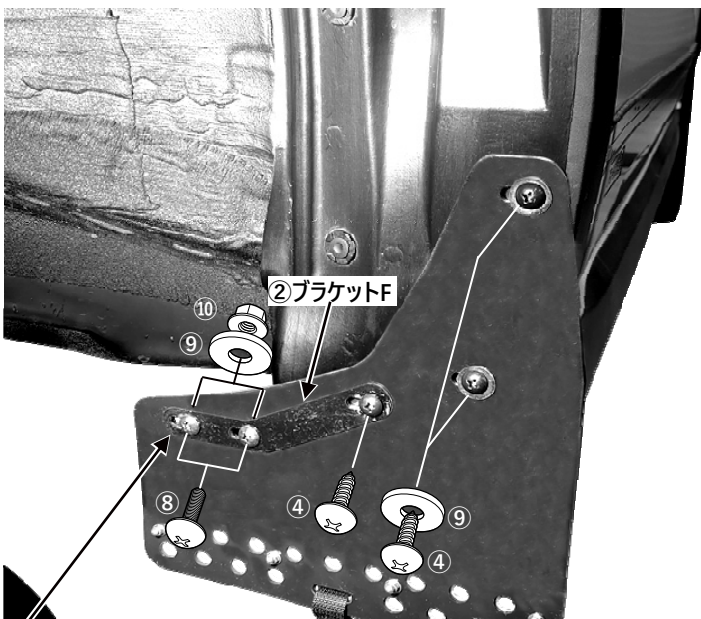


・タイヤハウスイナーの純正タッピングビスを取り外します。

👉 アドバイス 取り外した純正タッピングの再使用はしません。

👉 アドバイス 図中の純正グロメットと取り外した純正タッピングのポイントを使い、マッドガードを取り付けます。

👉 アドバイス「仮組み」の指示がある場合は増し締めをしないでください



・純正グロメットの箇所をタッピングスクリュー-M6-20④と汎用マッドガードに付属するワッシャー-M6⑨を使用しマッドガードを仮組みします。

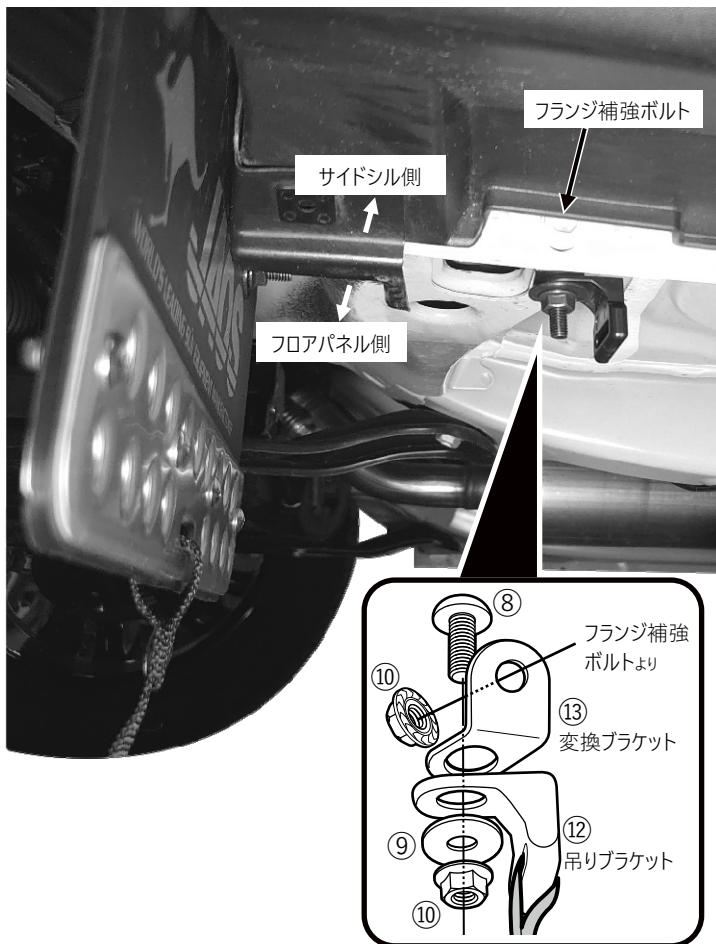
・取り外した純正タッピングのポイントにタッピングスクリュー-M6-20④を使用しブラケットフロント②とマッドガードを仮組みします。

・マッドガード内側2点は、汎用マッドガードに付属するトラスボルトM6⑧、意匠面側からワッシャー-M6⑨、フランジナットM6⑩を使用しマッドガードを仮組みします。

・左右を取り付け、取付位置などを調整したら、ビス類を増し締めします。

・ハンドルを左右に回し、マッドガードとタイヤのクリアランスを確認します。タイヤが近すぎたり、接触する場合は、手でブラケットF②を曲げて調整します。

3.ベルト吊りブラケットを取り付けます。



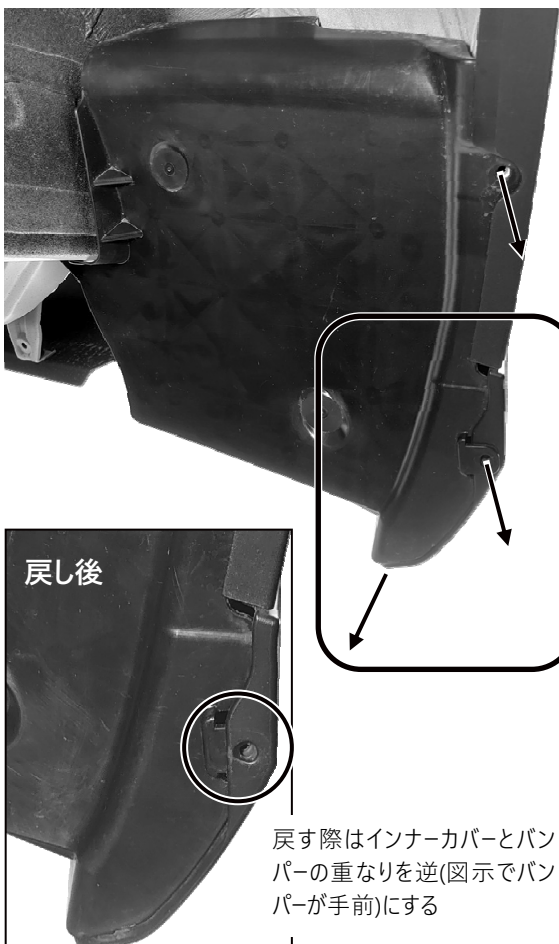
- ・フロアパネルとサイドシルの接合フランジを補強しているボルトを使い、フロアパネル側から下図を参照しベルト吊りブラケット⑫を取り付けます。

アドバイス ベルト吊りブラケットの向きに注意してください。通し穴がフランジの後側になります。

- ・マッドガードのベルトをベルト吊りブラケット⑫へ取り付けます。
ベルトの長さは120mm(弊社推奨値)に調整します。
- ・余ったベルトはハサミでカットし、ライターなどであぶり、ベルトがほつれない様処理をします。
アジャスターの通し方やベルトの処理方法について詳しくは、汎用マッドガードの要領書を確認してください。

●**リヤ側の取り付け** 説明は左側になります。右側も同様の作業を行います。

4.ブラケットリヤを取り付けします。

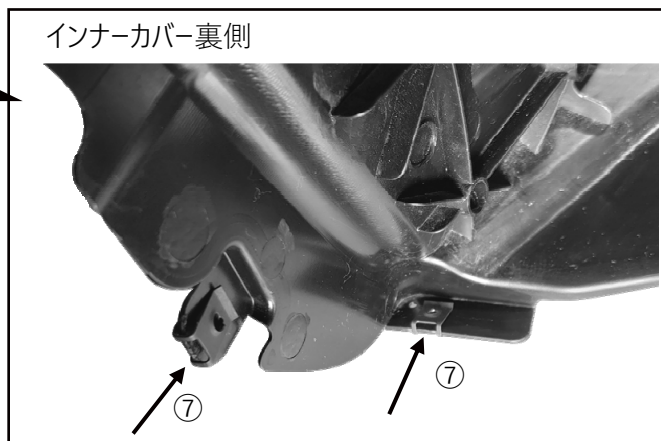


- ・矢印の箇所のビス、クリップなどを取り外し、インナーカバーをめくります。

- ・インナーカバー裏側(リヤバンパー側)から見て底部と側面中央の取り付け穴へ、スピードナット⑦を差し込みます。

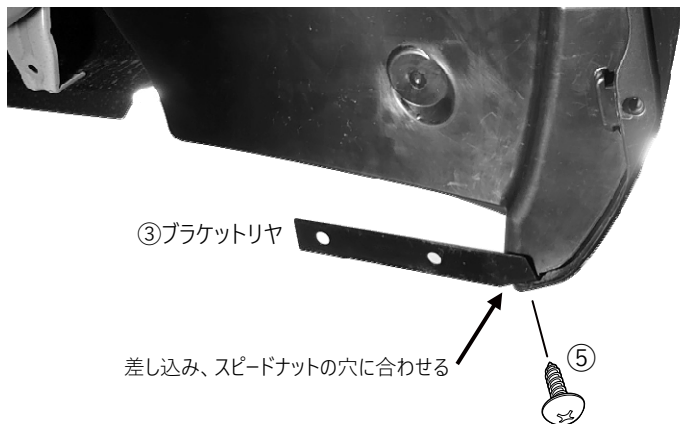
アドバイス スピードナットの向きに注意してください。

- ・一旦インナーカバーだけを元の位置に戻します。側面中央の箇所だけ、インナーカバーとバンパーの重なりを逆(図示バンパーが手前)にします。



戻す際はインナーカバーとバンパーの重なりを逆(図示でバンパーが手前)にする

4. ブラケットリヤを取り付けします。のつぎ



- ・インナーカバーとバンパーの間にブラケットリヤ③を通し、タッピングスクリュー-M5-20⑤で仮組みします。

5. マッドガードを仮組みし、穴開け位置に印をします。



- ・マッドガード側面中央の取り付け穴とスピードナット⑦を差し込んだ穴を合せてタッピングスクリュー-M5-20⑤とワッシャー-M5⑥で仮組みします。

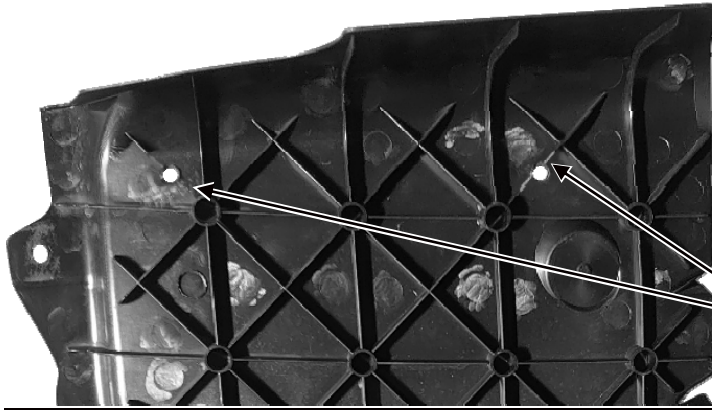
- ・マッドガードの下段2点の取り付け穴とブラケットリヤ③の取り付け穴2点を合せてタイヤ側からトラスボルトM6-20⑧とワッシャーM6⑨、マッドガード意匠面側からフランジナットM6⑩で仮組みします。



- ・左右を取り付け、取付位置などを調整したら、マッドガードの上段2点の穴越しに鉛筆などでインナーカバーに穴開けをするマークを付けます。

- ・マッドガード側面中央、ブラケットリヤ③を留めているタッピングスクリュー-M5-20⑤とワッシャー-M5⑥を取り外し、マッドガードにブラケットリヤ③を付けたまま、インナーカバーとブラケットリヤ③を一旦取り外します。

6. インナーカバーを穴開けします。



- ・マークしたところをインナーカバーの表面(リブのない平らな面)から7mmの木工用ドリルで穴を開けます。インナーカバー裏のリブに穴位置(穴中心から20mm以上)が被ってしまう場合は、リブをニッパーなどでカットします。

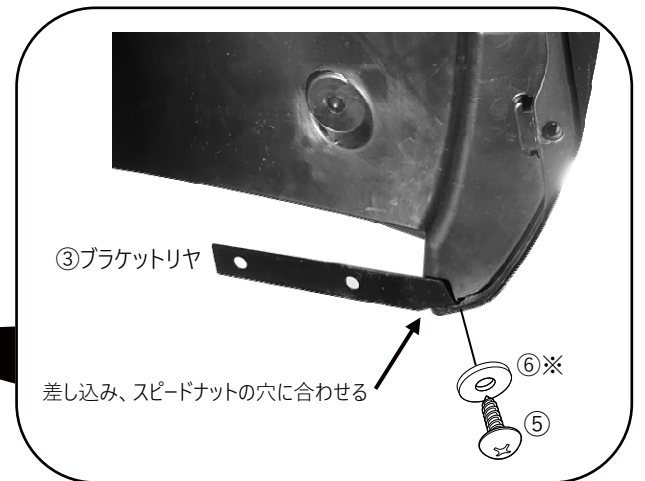
7. マッドガードを取り付けます。



- ・インナーカバーを車体に取り付ける前に、マッドガードの上段2点を先にトラスボルトM6-20⑧とワッシャーM6⑨、マッドガード意匠面側からワッシャーM6⑨、フランジナットM6⑩で仮組みします。

- ・前項「5. マッドガードを仮組みし、穴開け位置に印をします。」を参考にインナーカバーを車体に取り付けます。

👉 アドバイス ブラケットリヤ③を車体へ取り付ける場合は、仮組み時と違い、ワッシャーM5⑥を追加してください。(下図参照)



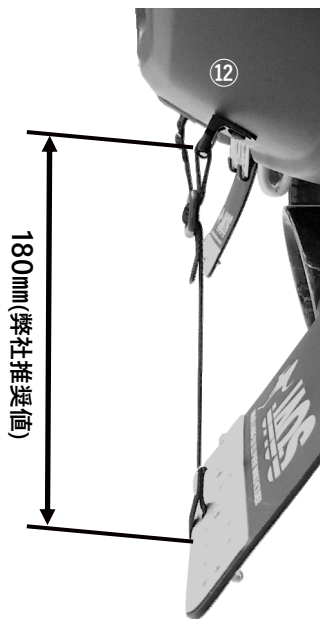
8. ベルト吊りブラケットを取り付けます。



- ・リヤバンパー底部のインナーカバーを取り付けている純正クリップと一緒にベルト吊りブラケット⑫を取り付けます。

👉 アドバイス ベルト吊りブラケットの向きに注意してください。通し穴が前側になります。

9.取り付けベルトの調整をします。



- ・マッドガードのベルトをベルト吊りブラケット⑫へ取り付けます。
ベルトの長さは180mm(弊社推奨値)に調整します。
- ・余ったベルトはハサミでカットし、ライターなどであぶり、ベルトがほつれない様処理をします。
アジャスターの通し方やベルトの処理方法について詳しくは、汎用マッドガードの要領書を確認してください。

装着状態の確認



注意 装着後には必ず取付確認を行ってください。

ボルト類の締め付け忘れなどにより本体が脱落する恐れがあり大変危険です。

- ・全体の組付けが完了したらマッドガードを揺さぶり、異音がないかを確認してください。
- ・各ボルトの締め付け部をもう一度締め付け、増し締めされているかを確認してください。